

令和2年度第2回始良市地域公共交通会議 議事録

記録者	上松 孝平
-----	-------

日 時	令和2年7月 21 日(火)	時 間	14時00分～15時00分
場 所	始良市立中央図書館2階 視聴覚室		
出席者	委員 湯元委員、金平委員、齊脇委員【代理出席】、城ヶ崎委員【代理出席】、東委員、新地委員【代理出席】、上川委員、安藤委員【代理出席】、佐藤委員【代理出席】、徳丸委員、山口重幸委員、山口俊則委員、鬼塚委員、岡委員、徳永委員、竹田委員、山口保男委員、野口委員、若月委員、脇田委員、川原委員、柳鶴委員、松林委員、竹下委員、松里委員、北野委員【代理出席】 事務局 地域政策課、加治木地域振興課、蒲生地域振興課		
議 長	会長 湯元 敏浩(始良市長)		
資 料	事前配布資料		
傍聴者	鹿児島運輸支局 剣持 氏 ・ 井料 氏		

会議内容
(会次第) 1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 【報告事項】 ①令和2年度第1回始良市地域公共交通会議(書面決議)結果報告 事務局より、結果を報告。 ⇒質疑なし。了承。 【協議事項】 ① 竜門校区、永原校区、中野地区、上名地区における予約型乗合タクシーの本格運行について 事務局より、議事内容①を資料1～5に沿って一括で説明し、承認を求めた。 ⇒質疑なし。承認された。

②上名地区乗合バスの廃止について

事務局より、議事内容②を資料6に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

③加治木地区循環バスの廃止について

事務局より、議事内容③を資料7に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

④加治木地区循環バス(循環線)の路線見直しについて

事務局より、議事内容④を資料8に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

⑤ふるさとバス(蒲生・春花線)の路線見直しについて

事務局より、議事内容⑤を資料9に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

⑥蒲生地区巡回バス(仮称 蒲生・山田・帖佐線)の運行について

事務局より、議事内容⑥を資料10に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

⑦令和3年度生活交通確保維持改善計画(案)について

事務局より、議事内容⑦を資料11に沿って説明し、承認を求めた。

⇒質疑なし。承認された。

4 その他

①蒲生地区巡回バス(米丸・柊野線)の一部区間運行休止及び南国交通バス(蒲生・漆線)の迂回運行について

事務局から資料12に沿って説明し、報告した。

⇒質疑なし。了承された。

②始良市公共交通支援金について

事務局から資料13に沿って説明し、報告した。

⇒質疑なし。了承された。

○閉会前に全体を通して質問等ないか確認したところ、以下の質問があった。

(質問1:野口委員)

始良市公共交通支援金について。終息もいつになるかわからないこの状況で、本事業で定められているこの金額で果たして、公共交通事業者に対して継続して委託等のお願いができるのだろうか。また、今後同様の事業を再度行うことも考えられる。そのようにして市民の足を今後も確保していただきたい。所管課としてはどのように考えているのか。

(事務局の回答)

今回の支援金については、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を財源として実施する事業である。支援金の金額については、本市商工観光課が実施する全事業者を対象とした事業継続支援金や、国が実施する事業継続支援金の金額を加味して設定した金額である。本事業は公共交通を支えている事業者のみに特定していることから、他の事業者とのバランスも考慮したうえでの制度設計となっている。今後、新型コロナウイルスの感染拡大状況により、公共交通に対してさらなる影響が生じることも考えられるため、追加の策が必要な状況になれば、担当課として対策を講じていきたい。

（質問2：岡委員）

始良市公共交通支援金について。支援金を公共交通事業者に対して交付していただけるということで大変ありがたく思う。公共交通事業者だけではなく、市民の方々もバスを利用するので、市民の方々の感染防止対策を講じていかなければならない。市民の方々が安心してバスを利用できるように、事業者だけではなく市民目線に立ったうえで対策を行う必要がある。バス乗降口に配布用マスクや消毒液を常備しておくことや、バス社内の除菌・抗菌作業等の対策を講じることも考えていただきたい。

（事務局の回答）

公共交通を利用する側のマナー等については広報誌等を活用して今後周知を図ることを検討したい。

5 閉会